

学校法人 平松学園

大分平松総合医療専門学校 視能訓練学科

令和 7 年度 自己点検評価および学校関係者評価委員会 報告書

1. 自己点検・評価の流れ

- (1) 職業教育を目的とする教育活動や学校の運営について、大分平松総合医療専門学校 視能訓練学科の職員は自らその達成状況や達成に向けた取り組みについて評価する。
- (2) 大分平松総合医療専門学校 視能訓練学科の自己点検・評価結果について、職能団体や卒業生等の学校関係者が評価を通し、自己評価の客観性や透明性を高める。

2. 自己点検・評価の基本方針

自己点検・評価は「専修学校における学校評価ガイドライン」に則り実施することを基本方針とする。

3. 自己評価の項目

「専修学校における学校評価ガイドライン」にそって、学校が設定した項目に実施する。

4. 判定基準

3	基準を上回り、特筆すべき取組等を行っている
2	基準をおおむね満たしている
1	基準を満たしておらず改善が必要である

5. 開催概要

自己点検評価 : 令和 8 年 5 月 15 日 大分平松総合医療専門学校 相談室にて
学校関係者評価委員会 : 令和 8 年 5 月 21 日 大分平松総合医療専門学校 相談室にて

6. 自己点検評価結果・学校関係者評価委員会の評価

【項目1】教育理念、目的、目標

教育理念・目的・目的		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	教育理念等を踏まえ、専門学校としての目的および目標が明確になっているか	2	2
2	養成する人物像を明確にしているか		
【エビデンスとなる資料】 学校生活の栞 入学案内 アドミッションポリシー、ディプロマポリシー、ホームページ：情報公開 (http://www.hiramatsu.ac.jp) など			
①状況説明			
【教育理念】 「誠実、丁寧、知力」 誠をもって人を敬い、心をもって事に接し、知力をもって実学を得る。医療福祉系専門学校は、教育理念である“実学主義”を体現するため、教育の精神を校是として掲げ、学生と教員がともに進む教育を目指します			
【養成する人物像】 広い視野を持ちいかなる環境、いかなる状況でも柔軟に対応できる医療人を育成する			
②課題及び今後の改善方策 教育理念および養成する人物像は明確であり、今後も将来の医療を支える医療従事者の養成していきたい			
③特記事項 特になし			
学校関係者評価委員会の評価等 意見・提言等なく、適切と思われる			

【項目 2】教育課程，教育の実施，学修成果

① 教育課程の編成と授業科目		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	学校の目的・目標および養成する人材像を実現するために必要な教育課程編成・実施方針が作成されているか	2	2
2	教育課程は体系的に編成し，系統性・段階性に配慮した授業科目が配置されているか		
【エビデンスとなる資料】 医療系専門学校ポリシー，学生生活の栞（学修について），学生生活の栞（学則），カリキュラムマップ，職業実践専門課程 様式 4（教育課程編成委員会部分），教育課程編成委員会議事録，シラバス など			
② 教育の実施		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	授業科目に応じて，講義，演習，実験，実習または実技など，適切な授業形態で教育が実施されているか	2	2
2	適切な教材が用いられているか		
3	成績評価基準に基づき成績評価を行っているか		
【エビデンスとなる資料】 シラバス，授業アンケート など			
4	企業等と連携した実習・演習等の授業を行っているか	2	2
5	教育目標の達成に必要な企業等と連携した実習・演習等の単位時間または単位数の総授業時間数に占める割合を具体的に設定しているか		
【エビデンスとなる資料】 職業実践専門課程 別紙様式 4（企業との連携），臨床実習施設 県承認書類，学生生活の栞（教育課程），シラバス など			
③ 単位・卒業認定		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	卒業認定方針を学科コースごとに定めているか	2	2
2	当該方針に基づき卒業の認定をしているか		
【エビデンスとなる資料】 医療系専門学校ポリシー，学生生活の栞（成績評価規定・卒業規定），シラバス，進級判定会議議事録 など			
④ 学修成果目標の達成状況		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	学科コースごとに職業能力を含む資質能力の修得についての目標を定めているか	2	2
2	上記 1 の目標は達成できているか		
3	学生が望む進路の実現に関する目標を定めているか		
【エビデンスとなる資料】 校務システム（BLEND）就職先一覧，就職活動報告書，進級判定会議議事録，医療系専門学校ポリシー，学生生活の栞，カリキュラムマップ，検定試験資格取得状況一覧，指定規則，シラバス など			

4	学生が望む進路の実現に関する目標を達成できているか	2	2
【エビデンスとなる資料】			
国家試験合格率・就職率・就職先一覧			
①状況説明			
いずれの項目においても、適正に運営できている			
②課題及び今後の改善方策			
教育課程については、医療現場のニーズを踏まえ、カリキュラムやシラバスの継続的な見直しを行い、体系的・段階的な教育内容の充実を図る。授業アンケートや学習到達度を活用し、授業方法や教材の改善、主体的学習支援を進める。 また、臨床実習施設との連携強化、国家試験対策や就職支援の充実を図り、学生の学修成果および希望進路の実現につなげていく。			
③特記事項			
学校関係者評価委員会の評価等			
医療現場のニーズを踏まえた教育課程の見直しや授業改善に継続的に取り組んでいる点は評価できる。今後も臨床実習施設との連携強化や国家試験・就職支援の充実を通して、学修成果の向上に期待したい。			

【項目 3】 学生の受入れ学生支援

① 学生募集及び入学者の選抜，収容定員の管理		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	入学者の受入れ方針，入学選考基準，方法を定めているか	2	2
2	上記内容を入学希望者に明示しているか		
3	入学者の選考を公正に行い，合否を決定しているか		
【エビデンスとなる資料】 医療系専門学校ポリシー，入試判定資料・議事録，入試要項 など			
4	学生の受入れは入学定員に基づき適正に行っているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 医療系専門学校ポリシー，入試判定資料・議事録，入試要項			
② 自主的な学習の促進に対する支援		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	学生の学力や学習状況を把握し，入学前教育や補習授業を行うなど学習支援に取り組んでいるか	2	2
2	学生の円滑な学習に向け，シラバスの活用による学習成果の向上や自主的な学習に対する支援を行っているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 シラバス・授業資料・確認テスト・授業評価アンケート			
③ 多様な学生に対する支援		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	適切な体制を構築しているか	2	2
2	障がいがある学生，海外からの留学生，社会人経験者など，多様な学生に対する支援を行っているか		
【エビデンスとなる資料】 合理的配慮に関するマニュアル・学生相談記録・面談記録・専門実践教育訓練講座			
④ 学生生活に関する支援		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	カウンセラーの配置，相談室の設置など，学生の相談に対応するための環境整備を行えているか	2	2
2	学生の相談への対応が適切に運営されているか		
【エビデンスとなる資料】 学生生活の栞（健康管理・心理相談・合理的配慮について）			
3	留年者，退学希望者など学習の継続に困難な問題を抱える学生に対し適切な対応が行えているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 BLEND 学生メモ，休学退学報告書，合理的配慮に関するマニュアル			

4	学校保健安全法に基づく学校保健計画を策定しているか	2	2
5	学生の心身の健康管理体制は整備されているか		
6	学生及び教職員の健康管理を適切に運用しているか		
【エビデンスとなる資料】 学生生活の栞（健康管理・心理相談），学校安全計画，学校医について，健診記録			
7	学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	—	—
8	学生の経済的側面に対する支援体制を適切に周知し運用しているか		
【エビデンスとなる資料】			
9	学生のキャリア支援，就職支援に対する支援体制を整備しているか	2	2
10	学生のキャリア支援，就職支援に対する支援体制を適切に周知運用しているか		
【エビデンスとなる資料】 就職活動記録，学生生活の栞，求人票，就職活動ハンドブック			
①状況説明			
いずれの項目においても，適正に運営できている			
②課題及び今後の改善方策			
少子化に伴う入学者数の確保が課題であるため、高校訪問やオープンキャンパス、SNS 等を活用した広報活動を強化する。また、補習、確認テストを通して学習支援を充実させ、自主的学習の促進を図る。さらに、合理的配慮や個別相談体制を継続し、退学防止や学生支援、キャリア支援の充実につなげていく。			
③特記事項			
学校関係者評価委員会の評価等			
少子化を踏まえた広報活動の強化や、補習・確認テストによる学習支援の充実に取り組んでいる点は評価できる。また、合理的配慮や個別相談体制を継続することで、今後も学生一人ひとりに応じた支援の充実に期待する。			

【項目 4】教育実施組織・教員

① 教員の配置，募集，採用		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	教育課程を実施するのに必要な，資格・要件を備えた教員を確保するために基準等を整備しているか	2	2
2	整備している教員の採用基準等に従い，適正に運用しているか		
【エビデンスとなる資料】 就業規則，指定規則，職員採用試験記録			
3	教員の常勤・非常勤，年齢構成等，また教員一人当たりの授業時間数を把握しているか	2	2
4	教員の専門性，教授力を把握，評価しているか		
【エビデンスとなる資料】 時間割表・授業担当一覧・教員別授業時間数一覧・校務分掌表・教員履歴書・資格証明書 教員研修計画書・研修報告書・授業評価アンケート結果			
② 教員の組織編成等		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	学校の目的に応じた分野の区分ごとに必要な教員組織を整備し，業務分担，責任体制を規定等で定めているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 教職員名簿，校務分掌図			
2	教員間で連携，協力体制を構築しているか	—	—
【エビデンスとなる資料】 校務分掌図，大分平松総合医療専門学校定例会議議事録			
③ 教員の資質向上		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	学校の教育活動の改善，工夫を行う FD（Faculty Development）などの取り組みや教員の研究活動，自己啓発等への支援を行っているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 職業実践専門課程 別紙様式 4（教員研修部分），出張報告書			
2	教員の資質向上のための研修は企業等と連携して組織的に行えているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 職業実践専門課程 別紙様式 4（企業との連携部分），出張報告書			
3	教員の授業および指導力等の習得・向上のための研修を企業等と連携して組織的に行えているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 職業実践専門課程 別紙様式 4（教員研修部分），出張報告書			
① 状況説明			
いずれの項目においても，適正に運営できている			

②課題及び今後の改善方策

教育課程に対応した教員配置を継続するため、専門性や実務経験を有する教員の確保と計画的な人材育成が課題である。そのため、教員の授業負担や年齢構成を把握し、適切な業務分担を行うとともに、専門団体・実習施設と連携した研修への参加を推進する。また、授業アンケートや授業見学を活用し、教授力向上や授業改善につなげ、教員間の連携強化と教育の質向上を図る。

③特記事項

学校関係者評価委員会の評価等

研修参加、授業改善に継続的に取り組んでいる点は評価できる。今後も教員間連携を強化し、教育の質向上に期待したい。

【項目 5】教育環境

① 教育環境の整備		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	教育上の必要性に対応できる施設・設備，機械器具等を備えているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 学校設置認可証，館内マップ，時間割，施設設備点検記録，指定規則，設備管理体制組織図			
2	学生の学習支援のための施設（自習室）等を整備しているか	2	2
3	学生の休憩，食事のためのスペースを確保しているか		
【エビデンスとなる資料】 館内マップ・施設配置図・学生便覧・学生生活の栞（施設利用に関する記載）			
4	図書室を設置し，選考分野の教育に必要な専門書および参考図書を配架し必要に応じて学生が閲覧できるようにしているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 学生生活の栞（図書室利用に関する記載）・図書台帳			
② 安全対策，防災組織		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	学校保健安全法に基づく学校安全計画を策定しているか	2	2
2	学校における安全対策を適切に行っているか		
【エビデンスとなる資料】 学校安全計画，設備管理者一覧表			
3	火災の発生や防災に関する組織体制を整備しているか	2	2
4	火災の発生や防災に関する組織体制は適切に運用されているか		
【エビデンスとなる資料】 学校安全計画・危機管理対策マニュアル			
③ 施設・設備の点検，改善等		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	施設・設備の日常点検，定期点検，補修等を適切に行っているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 学校安全計画・業者点検報告書			
2	施設の改築・改修・設備の更新等の計画を定め，適切に実施しているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 理事会・評議員会議事録・機器購入記録・見積書・契約書・納品書			
①状況説明			
いずれの項目においても，適正に運営できている。			
②課題及び今後の改善方策			
教育環境については、学生が安心して学習できる環境を維持するため、施設・設備や実習機器の定期点検および計画的な更新を継続して行う必要がある。また、自習室や図書室の活用促進を図り、自主学習環境の充実につなげる。安全対			

策については、学校安全計画や防災マニュアルに基づく訓練・点検を継続し、教職員および学生の防災意識向上を図る。

③特記事項

学校関係者評価委員会の評価等

学生が安心して学べる環境づくりに継続して取り組んでいる点は評価できる。施設設備の維持管理や自主学習環境の充実、安全対策の推進を通して、今後もより良い教育環境の整備に期待したい。

【項目 6】教育活動の基盤と改善・向上の取り組み

① 中期事業計画と財務基盤		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	中長期的計画に、教育目的、教育目的の実現に向けた具体的内容が位置付けられている	2	2
【エビデンスとなる資料】 財産目録、事業報告書、事業計画を共有した資料、評議委員会議事録、理事会議事録			
2	教育活動を安定して遂行するための必要かつ十分な財務基盤を確立しているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 財産目録、事業報告書、資金収支計画書、消費収支計画書、貸借対照表			
② 学校運営		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	学校運営の組織体制が整備されているか	2	2
2	学校運営の組織体制は適切に運営されているか		
【エビデンスとなる資料】 大分平松総合医療定例会議議事録、評議委員会議事録、評議委員会名簿、指示会議事録、理事名簿			
③ 学校評価の実施と改善活動		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会など外部からの意見を反映するなど、関連企業等団体、地域社会等からの意見を学校運営や改善・向上に活用しているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 職業実践専門課程 別紙様式 4，教育課程編成委員会議事録			
2	教育課程編成委員会を年 2 回以上実施しているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 職業実践専門課程 別紙様式 4，教育課程編成委員会議事録			
3	学校評価を実施しているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 自己点検報告書，学校関係者評価委員会報告書			
4	学校評価の結果および改善状況を公表しているか	2	2
5	学校評価結果に基づく改善への取り組みを組織的かつ継続的に実施しているか		
【エビデンスとなる資料】 自己点検報告書，学校関係者評価委員会報告書			
④ 社会からの理解と情報の公表		自己点検 判定	学校関係者 判定
1	教育活動，学修成果，学校運営等の状況に関する情報を積極的に公表しているか	2	2
【エビデンスとなる資料】 HP 掲載の学校基本情報，自己点検報告書，機関要件申請書			

2	教育目的・目標の達成状況や活動状況について関連する教育機関，産業界等をはじめ，社会全体から理解を得られるよう取り組んでいるか	2	2
【エビデンスとなる資料】			
SNS・広報活動資料・国家試験合格率資料・就職実績一覧・臨床実習施設との連携資料・学校説明会資料・配布資料			
①状況説明			
いずれの項目においても，適正に運営できている。			
②課題及び今後の改善方策			
教育活動を安定的に継続するため、中長期的な事業計画と財務基盤の強化を図るとともに、少子化を踏まえた学生確保への取り組みを継続する必要がある。また、学校運営については、会議や委員会を通じた情報共有と組織的な連携を強化し、円滑な運営体制の維持に努める。 学校評価については、学校関係者評価委員会や教育課程編成委員会で得られた意見を教育活動や学校運営へ継続的に反映し、改善内容の見える化を進める。さらに、ホームページや SNS、学校説明会等を活用し、教育活動や学修成果、国家試験合格率、就職実績などの情報発信を充実させ、社会からの理解向上につなげていく。			
③特記事項			
学校関係者評価委員会の評価等			
意見・提言等なく，適切と思われる			